

実施報告書

令和 7年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 渋谷区

学校名 渋谷区立千駄谷小学校

1 事業目的 協議会名 千駄谷芝生維持管理推進委員会(シバッカリーズ)

○校庭の芝生を活用した学校と地域の連携事業を通じて、子供の健全育成や地域の教育力の向上を目指す。
○学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

○今年度は、2年生生活科の授業の中で、芝生補植活動の取組を実施した。まず4/30(水)、2年生と保護者、地域の方々、そしてシバッカリーズのメンバーが協力し、芝苗づくりに挑戦。その後、運動整備委員会の児童が水やりを担当し、苗の育成を継続した。次に、6/7(土)の授業参観では、2年生と保護者、地域、シバッカリーズのメンバーで第1回目の芝生補植作業を実施し、大盛況のうちに終了。児童は「自分たちで育てた苗が秋の運動会のきれいな芝生につながる」という意識を持ち、意欲的に取り組む姿が見られた。また、7/12(日)には、有志の児童と地域の皆様(シバッカリーズを含む)で2回目の補植作業を実施。今年度は合計で約3,500株の芝苗を補植した。
○毎週水曜日の朝、シバッカリーズと運動整備委員会の児童が協力して校庭整備を行った。昨年度から継続している活動のため、児童も積極的に芝生の手入れに取り組んでいる。
○シバッカリーズの活動内容は、適宜ホームページに掲載。ホームページを有効活用することで、地域への積極的な働きかけにつながった。

3 取組内容

①4/30 芝苗づくり



②6/7 芝生補植作業



③7/12 芝生補植作業



①8/21 ラジオ体操(100名)



②9/21 かやのきフェス



③10/28 千駄谷小運動会(625名)



4 今後について

○来年度も、2年生の生活科の授業で、シバッカリーズとともに、補植作業1回目の芝苗を育てる。2回目の補植作業では、運動整備委員会の児童と一緒に芝苗を育てる。学校と地域が連携し、地域総ぐるみで子ども達の学びをサポートすることが、子ども達の地域への愛着や「生きる力」の育成につながっていくのではないかと考えている。またその様子を、シバッカリーズのHPや学校のHPにもアップし、地域住民の関心を高めていく。
○来年度も学校にある多くの自然の恵みを、楽しみながら活用できる取組みを行っていく。具体的には、学校園を使って、様々な作物や花を植え、実際に食べたり、リースを作って楽しんだり、果樹を利用して梅シロップを作ったり、ジャムを作ったりする。(今年度は梅シロップを作ってみんなで味わったりびわを収穫して味わった)。単調な芝生の作業の合間に、学校がより魅力的な場所になるような取組みを行い、シバッカリーズと学校のHPでどんどん情報を発信し、地域へと活動の輪を広げていきたい。